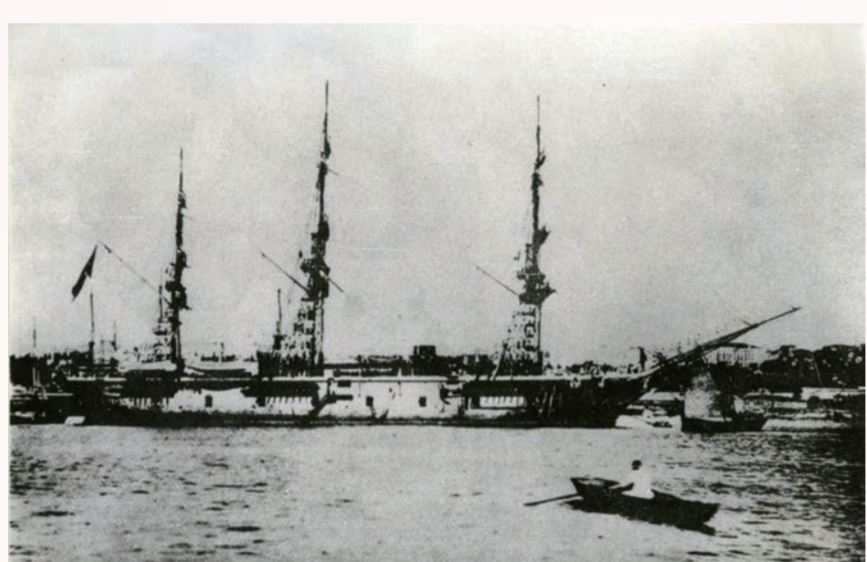


黎明期

交流の始まり～外交関係樹立～第二次世界大戦
1800～1940年代

- 1873 岩倉具視遣欧使節団員 福地源一郎訪土
- 1878 初の国産軍艦「清輝」イスタンブル初寄港
- 1887 小松宮彰仁同妃両殿下御訪土
- 1888 明治天皇よりアブデュルハミト2世へ大勲位菊花大綬章
- 1890 エルトゥールル号(エ号) 海難事故



オスマン帝国軍艦エルトゥールル号

- 1891 軍艦「比叡」「金剛」イスタンブル訪問
時事通信記者 野田正太郎同乗(義援金献呈)
- 1892 山田寅次郎訪土(義援金献呈) *1911『土耳其画観』刊行
- 1894 小松宮依仁親王殿下(後の東伏見宮)御訪土
- 1899 大島村主催エ号遭難追悼10年祭
- 1900 閑院宮載仁親王殿下御訪土
- 1905 日本海海戦
- 1909 久邇宮邦彦親王殿下御訪土 エ号20周年追悼祭
- 1918 巡洋艦「日進」駆逐艦5隻 イスタンブル寄港
- 1921 内田定槌公使外交代表着任(後の日土協会初代会長)
平明丸(艦長:津村諭吉中佐)事件

1923 ローザンヌ条約締結 トルコ共和国建国



「ローザンヌ会議に対する帝国政府方針(閣議決定)」
『近東平和会議(ローザンヌ会議)第1号』
(外交史料館蔵)



トルコ共和国の地図
『トルコ国との平和条約(ローザンヌ条約)認証謄本』
(外交史料館蔵)

笠間泉雄臨時代理大使(臨代)着任

1924 日本・トルコ外交関係樹立

- 1925 両国に在外公館開設(東京、イスタンブル)
花岡止郎臨代着任 小幡西吉大使着任
フルシ・ファト・トゥガイ大使着任 日土貿易協会設立(大阪)

1926 日土協会設立 (東京) 近東貿易会議

- 日本商品見本展覧会開催(イスタンブル)
- 海軍練習艦隊「八雲」「出雲」イスタンブル寄港
- 1927 大谷光瑞がアヒスマッド農園共同経営(アンカラ)
- 1928 芦田均臨代着任 日土貿易協会主催エ号慰霊祭
- 1929 昭和天皇大島行幸 日土織物会社開業(ブルサ)
ジェヴァド・エジネ大使着任 二瓶兵二臨代着任

高松宮殿下 日土協会総裁推戴

1930 日土通商航海条約締結 (1931発効)

吉田伊三郎大使着任

1931 高松宮同妃両殿下御訪土



アタテュルク大統領主催高松宮殿下歓迎晩餐会(外交史料館蔵)

日土協会「土耳其國情展覧会」開催 (東京)

- 「出雲」「八雲」寄港 ナビル・バトゥ大使着任
- 1933 吉田大使客死 武者小路公共大使着任
- 1934 日土貿易暫定協定署名 黒沢二郎大使着任
徳川家正大大使着任 練習艦「磐手」「浅間」寄港
- 1936 ヒュスレヴ・ゲレデ大使着任 モントルー条約締結

日土協会『日土・土日大辞典』発行

- 1937 武富敏彦大使着任 日土貿易協定調印
練習艦「八雲」「磐手」寄港
日本大使館がアンカラへ移転 エ号新慰霊碑除幕式
トルコ大使館『日土親善永久の記念 土耳其國軍艦エルトグルル號』
- 1938 東京にモスク建設 回教圏研究所設立(東京)
- 1939 フェリド・テク大使着任 日土協会エ号遭難50周年式典
- 1940 栗原正大大使着任(～1946)
- 1944 アリ・ムザッフェル・ギョケル大使着任
- 1945 国交断絶 在トルコ日本国大使館閉鎖